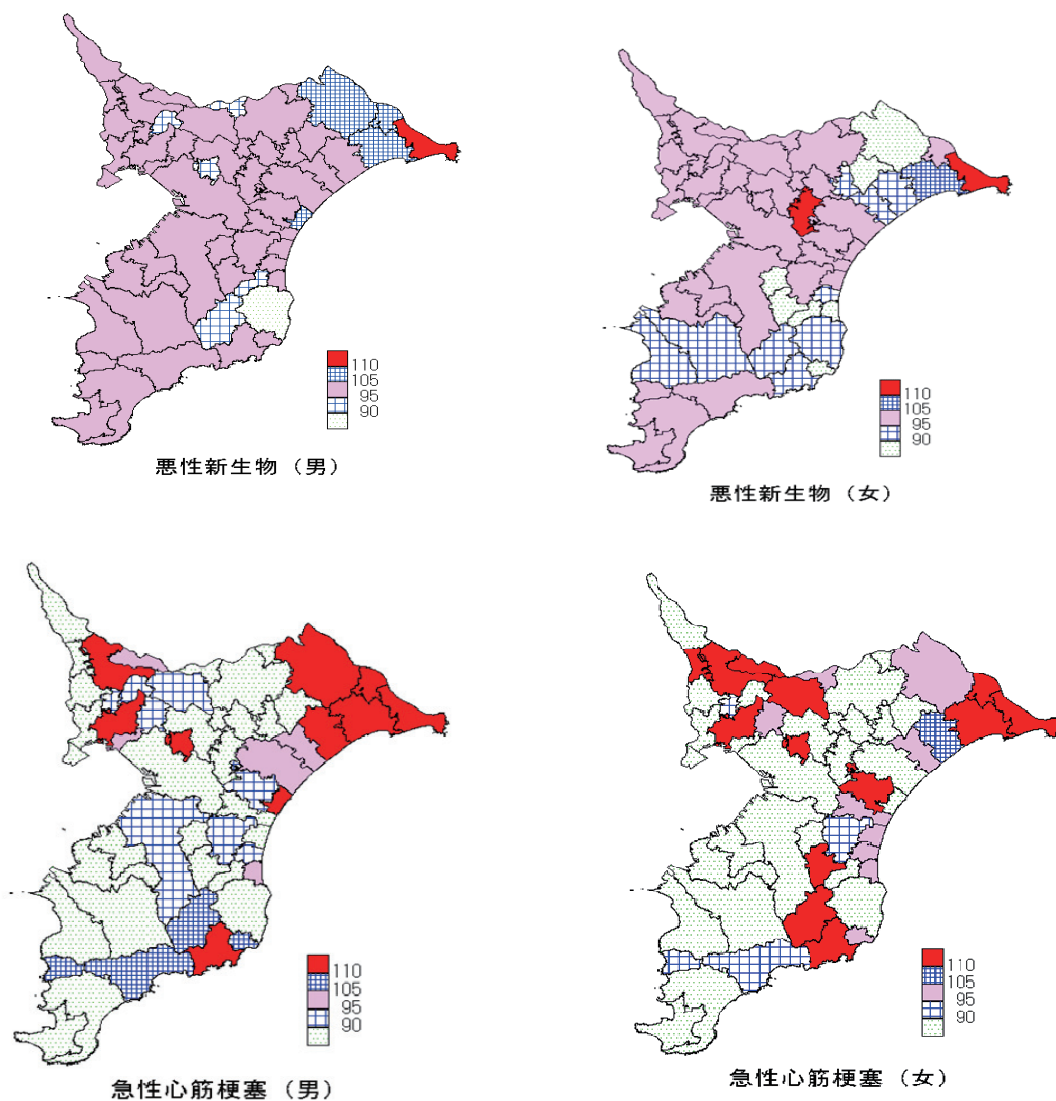
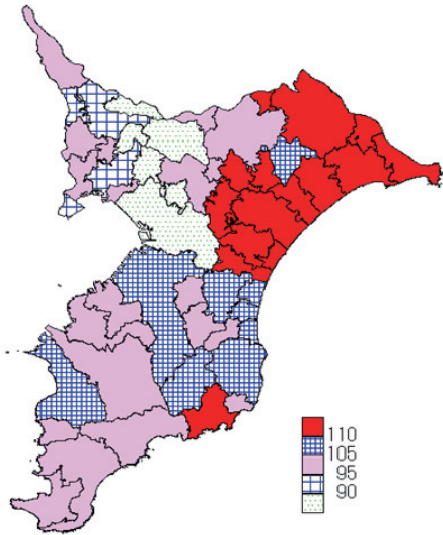


☆主要死因別地域別状況

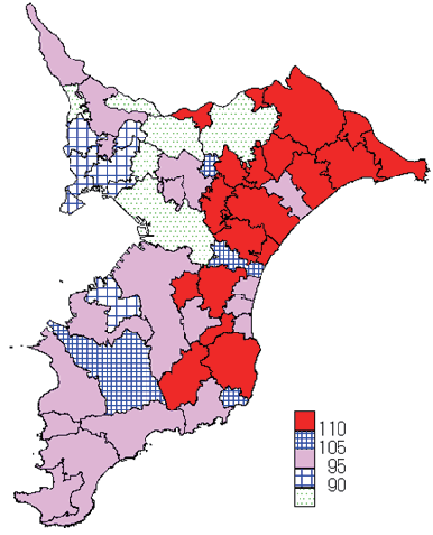
県内の死亡状況（平成17年～平成21年の5年間）を市町村別の標準化死亡比で見ると、がんが原因で死亡する者の割合で男女共に高い地域は、海匝管内が、虚血性心疾患では、柏、船橋、海匝、夷隅管内が、脳血管疾患及び糖尿病は海匝、香取、山武、長生、市原管内が高い状況です。肺炎は野田、君津、市原管内、慢性閉塞性肺疾患は松戸、海匝、夷隅、安房管内の、自殺は香取、海匝、市原、君津、夷隅管内の一部市町村が高い状況です。

死亡の状況

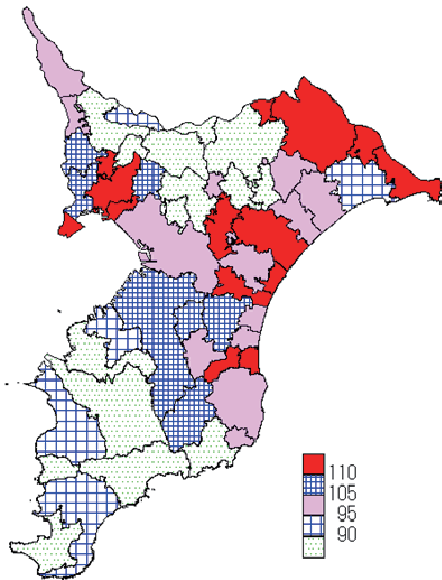




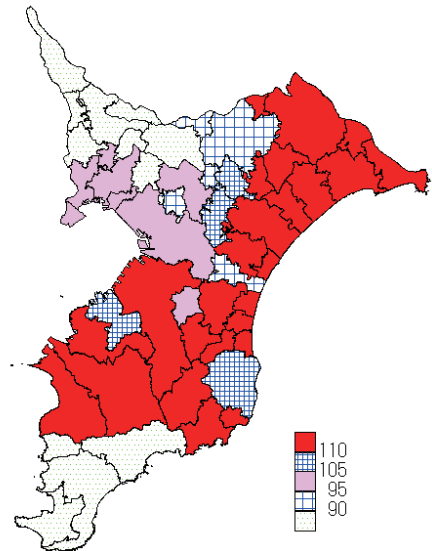
脑血管疾患（男）



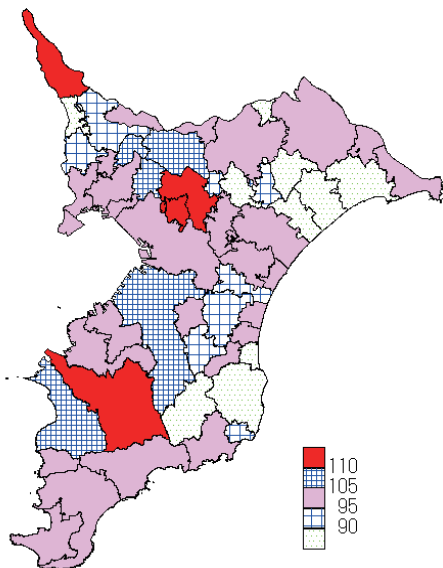
脑血管疾患（女）



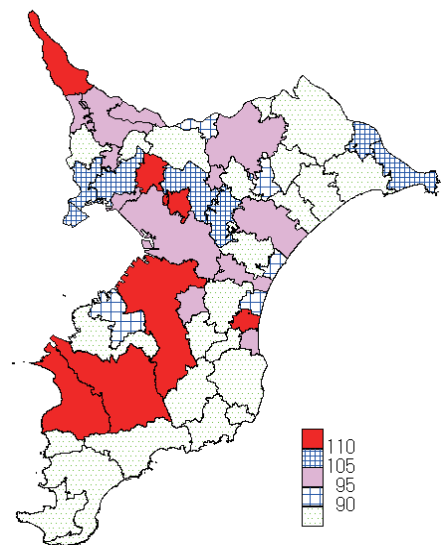
糖尿病（男）



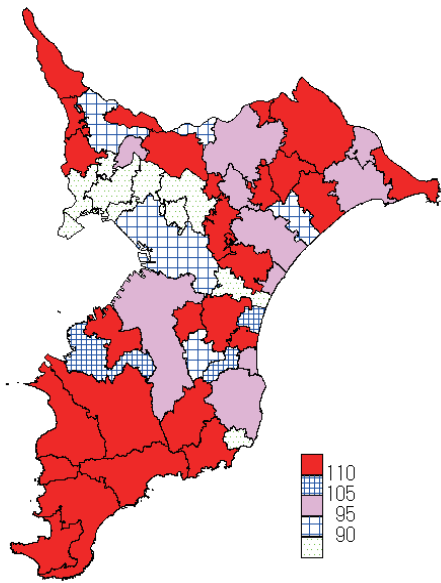
糖尿病（女）



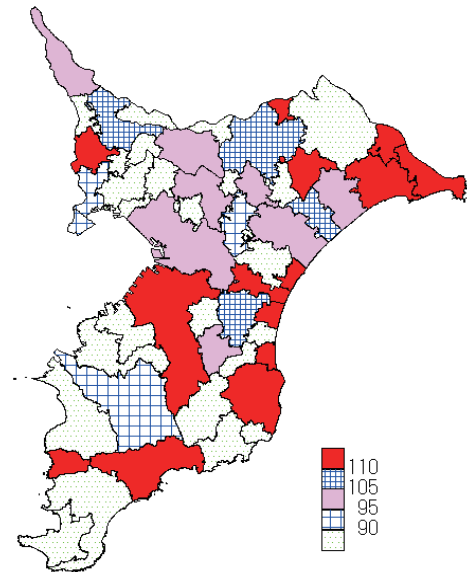
肺炎（男）



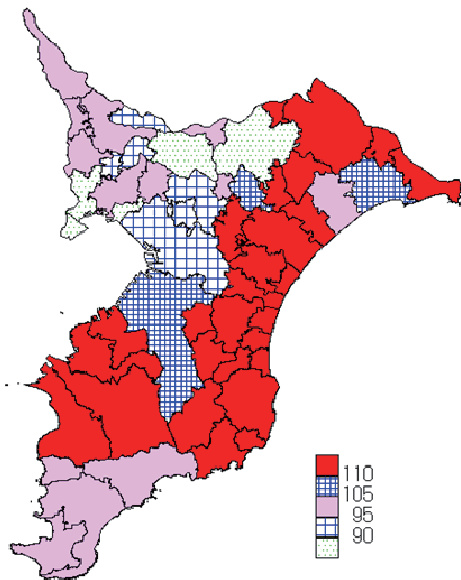
肺炎（女）



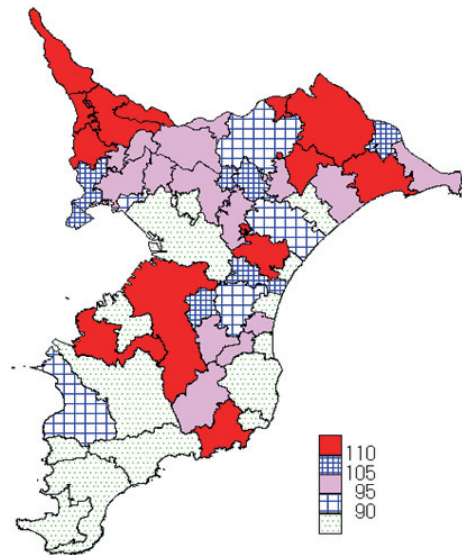
慢性閉塞性肺疾患（男）



慢性閉塞性肺疾患（女）



自殺（男）



自殺（女）

データ：人口動態統計：2005～2009年合計値（千葉県の死亡を100としたときの、各市町村死亡状況の標準化死亡比）